

年

頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。昨年は感染症の甚大な影響により、当たり前の日常が一変させられた年でした。

外出自粛が求められ、各種イベントの中止が余儀なくされるなど、経済、教育、医療等多くの分野で深刻な打撃を受けました。このようなコロナ禍の中、町民の皆様には、新しい生活様式へご対応いただき、心より感謝申し上げます。また、医療をはじめ、地域のためにご尽力いただいている皆様に厚く御礼申し上げます。

福智町ではこれまで、特別定額給付金が速やかに皆様へ届き渡るよう努めるとともに、影響を受けた事業者の皆様へのご支援や子どもたちや高齢者の皆様へのご支援、プレミアム付商品券による地域経済活性化やギガスクールに向けた機器整備による教育環境の充実など、様々な対策を図ってまいりました。

一方、財源確保と魅力発信、関係人口増加を同時に加速する「ふるさと納税」の深化に努め、その寄附額は本年度すでに15億円を突破いたしました。さらに、観光庁採択の誘客多角化実証事業では、平成筑豊鉄道の観光レストラン列車「こと列車」を活用したマイクロツーリズムを展開するなど、将来を切り拓く挑戦も積み重ねております。

また今後は、感染症の影響による税収や地方交付税の減額も見込まれており、経費縮減による効率化とまちづくりの高度化、地域ブランド化に向けた施策を感染症対策と並行して講じてまいりたいと考えています。

厳しい状況下ではございますが、様々な課題を皆様と共に乗り越えていけるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

新

年あけましておめでとうございます。令和3年の年頭にあたり、福智町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2019年11月ごろより、中国で発生したと言われる新型コロナウイルスが2020年1月16日、日本で初の感染者が発表されました。その後、乗客の感染が確認されたクルーズ船が横浜港に寄港、また、各地でイベント等の行事中止が相次ぎ、3月2日からは全国の小中高校が一斉の臨時休校となりました。

その後の第一波の広がりに伴い、7都府県に緊急事態宣言がなされ、福岡県も含まれており福智町においてもコロナ禍の影響を受けていることは間違いありません。

ワクチン接種の体制が日本において整備されるまでまだ時間が掛かるとのことであり、経済への影響等この福智町においても、中小企業の経営に大きな打撃を受け、いまだに厳しい状況が続けられていることと思えます。政府に対する追加の経済支援対策を要望するなど福智町議会として対策を考えていきたいと思えます。

さて、令和3年度より合併による地方交付税措置の恩恵も無くなることから、より厳しい財政状況の中であっても、歳出予算を抑え、歳入予算を増やす努力を町に求め、行財政改革を推進し、昨今の課題である少子高齢化、就労者人口の減少、農業後継者不足など多岐に渡る解決に向けて、町と議会が議論を尽くし、町民のみならず住みよい「まち」、活気ある「まち」づくりを進めていく所存です。

最後に今後とも力強いご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、コロナ禍における皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



福智町長 黒土孝司



福智町議会議長 矢野博文

New Year's greetings 2021

年頭のごあいさつ